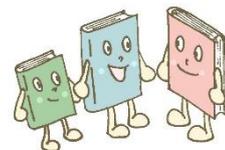


大内かわら版

NO.32
最終号

大内地区は「地域の教科書」づくりに取り組んでいます！

観光案内を目的に作られたものでなく「大内に住みたい！」という方が大内での生活をイメージしやすいよう、ありのままの暮らしぶりを記したものです。地域住民の皆さんにとっては、当たり前になっていた地域の魅力・価値を改めて見つめ直すきっかけとなるものを目指しています！



3年間ありがとうございました！！

この3年間、大内地区の「地域の教科書」づくりに携わらせていただきましたが、地域おこし協力隊の任期満了に伴い、今月末で退任することになります。教科書づくりを通して、また各区の行事や、イベントなどに参加させていただくなかで、大内の皆さんが大切に受け継がれてきた風習や文化、歴史、想いに感銘を受け、そして何より皆さんの人の温かさを体感する日々でした。

多くの方に大内の暮らしぶりを伝えるとともに、大内の豊かさや魅力を伝えたいと活動するなかで、皆さんから沢山の元気と気づきをいただき、大内に魅了されていったのは自分自身だったと改めて振り返っています。



いつでもどこでも温かく迎えてくださる皆さんがいたからこそ、3年間の任務をまっとうできたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。退任とはいえ、今後も丸森・大内地区では活動して参ります。引き続きよろしく願いいたします！

ご愛読いただき感謝申し上げます！



大内かわら版 NO.1

2016年12月から3年にわたりお届けして参りました「大内かわら版」。教科書づくりのこと、各区や保育所、小学校などで開催される行事やイベントの様子、大内の活性化に繋がればという想いで、他地域の事例などもご紹介させていただきました。

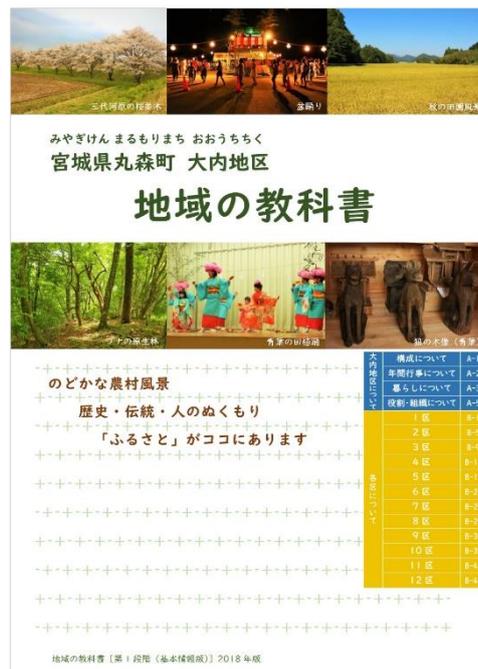
「いつも読んでるよー」、「写真載せてくれてありがとう！」などなど皆さんからのお言葉にどれだけ励まされたことか。

文字が小さかったり、多かったり、読みづらいことも多々あったことでしょう。また行政区長様には、配布するにあたり、毎月大変なご負担をおかけいたしました。最後までお付き合いいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

「地域の教科書」一部改訂しました！

昨年4月に発行いたしました「地域の教科書〔第1段階（基本情報版）〕2018年版」ですが、役員改選などの変更箇所をまとめ、この度、改訂資料を作成しました！

この基本情報版は、大内の皆さんにお話をお聞きしながら、大内全体と各区（21の行政区を12区単位で表記）各々の魅力や特徴などをまとめたものです。年間行事や相談役のこと、暮らしにかかる費用、役割・組織についてなどをありのままに記しました。大内にご興味がある方・すでに移住されている方と、それを受け入れる大内の皆さんが、良い関係を築きながら、共に地域を守っていただけるように、また大内の皆さんが、自分達の住む地域の魅力や価値を見つめ直すきっかけの1つになれば、という願いも込めて発行したものです。

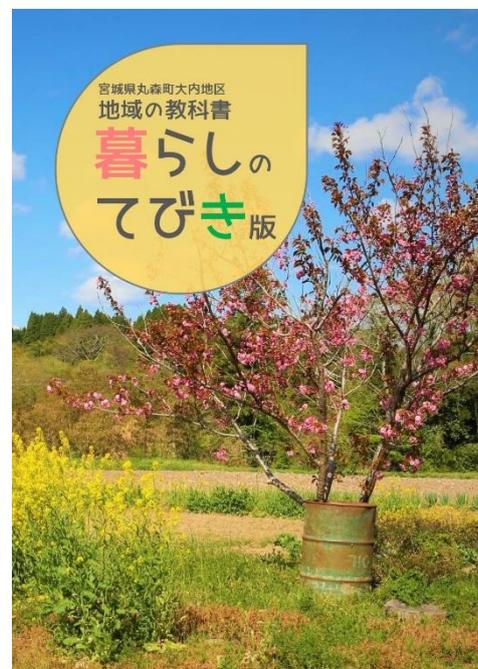


「暮らしのてびき版」を発行しました！

この度、上記に続き「暮らしのてびき版」も発行しました！大内に移住された方、大内を一度離れ戻って来られた方（Uターン者）、お嫁に来られた方などにお話をお聞きし、基本情報版で伝えきれなかったことをまとめています。

外から来た方にとっては分かりづらいこともある、伝統的な文化や行事、日々の暮らしを守る地域の組織のこと、子育てについて、町内の商店情報はじめ、よく利用するお出かけスポットや医療機関など、より暮らしに密着した内容とともに、大内住民の想いや、移住された方の実際に暮らしてみてもの声なども盛り込みました。

大内住民の皆さんはもちろん、これから大内で暮らしていく方など、皆々さんの暮らしがより豊かなものになる一助になったら、とても嬉しいです。



「地域の教科書（基本情報版）改訂資料、「暮らしのてびき版」ともに、お手元にある教科書のファイルとして保管いただければ幸いです。